

21番 松本辰二 議員

1 農業振興政策について

- (1) 本市の基幹産業である農業は、今日、後継者不足など様々な課題を抱えている。このような中、近年、サツマイモの青果用の需要が国内外で堅調な状況下にある。国内では焼き芋ブーム、海外では香港・シンガポールを始めとする東南アジアで、日本の甘くしっとりしたサツマイモの人气が浸透し、輸出量はここ10年で10倍にも達している状況にある。これらのことから以下の点について示されたい。
- ① サツマイモの青果用としての取組についてどのように考えるか示されたい。
 - ② 輸出品目として、どのように考えるか。

2 食品ロスについて

- (1) 「食品ロスの削減の推進に関する法律」が昨年10月に施行され、国や自治体、事業者、消費者などが連携し、国民運動として推進し「まだ食べることができる食品が廃棄されないようにするための社会的な取組」と明記している。
- また、国連でも「持続可能な開発目標」SDGsに2030年度までに食糧廃棄の半減を掲げている。これらのことから以下の点について示されたい。
- ① 本市の現状と課題について
 - ② 今後の対応について

3 教育行政について

- (1) 全国どこの学校でも一定の水準が保てるよう文部科学省が定めている教育課程が、いわゆる「学習指導要領」である。時代と共に社会の変化を見据え改訂されてきている。本年度は小学校、来年度は中学校、そして再来年度は高校となっている。これらのことから以下の点について示されたい。
- ① 今回のそれぞれの主な改訂は、どのようなものか。
また、目指すものはどのようなものか。
 - ② それぞれの改訂で、共通するものはあるのか。